



▲緊張の一瞬 まもなくスタート (志免南小学校 持久走/2009年11月27日)

◇発行・福岡県志免町議会 ◇編集・議会広報特別委員会 〒811-2292
◇発行日・平成22年2月1日 ◇印刷・九州チユーエツ株式会社 福岡県糟屋郡志免町中央1丁目1-1

12月定例会

- 志免西小学校の
分離・新設を求める 請願採択! 2~3
補正…町税(法人税) **3400万円減収 4**
委員会視察…**先進地から学ぶ 12~13**
水害実態調査…**報告書まとまる 15**

わが町のきらっとさん!

年に一度の東小フェスタで協力されている
志免東小学校の地域ボランティアさんをご紹介します。

文化と伝統の継承を

東小学校では、囲碁・短歌・折り紙・実験・手芸・造形・本の読み聞かせなど、年に一度のフェスタの触れ合いの中で、日本の文化や地域の歴史などを住民の力を借り、子どもたちに継承する取り組みが行われています。とりわけ囲碁は年間を通して、指導を受けているといわれています。

日常的な活動として、「地域の歴史・文化を学んで継承していく場をもっと多くつくれるとよいなと思います。」と校長先生が語られています。

前述した内容について学校で指導してくださる方を募っているということです。

日本の伝統文化を、脈々と子どもたちに引き継ぐことは、私たち大人の役目だと思います。

ボランティア活動のできる方は、東小学校へご連絡ください。



▲短歌教室



▲実験教室



▲囲碁教室

お知らせ

**議員の寄附は
禁止されています。**

入園・入学・結婚・出産・餞別
などの寄附はできません。

DVDを貸し出します!

町議会を撮影したDVDを貸し出します。
議会初日と最終日および一般質問をDVDに収録しています。希望される方は、図書館・役場4階の議会事務局にお越しください。

お知らせ

**次回の定例会は
3月5日より**

傍聴に是非お越しく下さい。
議会傍聴は、町民が町政に参加する
機会のひとつです。是非お越し下さい。
車椅子席もあります。
詳細は議会事務局までお問い合わせください。

「議会だより」についての **ご意見をお待ちしております。**
TEL 935-1001 FAX 935-7070
議会事務局は町役場4階です。
E-mail: gikai@town.shime.lg.jp

志免西小学校の分離・新設を求める請願 採択!

志免交番移転設置に関する請願

12月定例会は4日から15日までの12日間の会期で開きました。補正予算・議案11件を可決。請願4件採択、1件は不採択、意見書4件を採択しました。一般質問は7日、8日の2日間で7人が行いました。

志免西小学校の分離・新設を求める請願

賛成多数

(賛成8・反対6)欠席1

賛成：堤、吉住、池邊、西川、吉田、稲永、大林、末藤
反対：大熊、助村、丸山、牛房、大西、熊本
欠席：二宮

請願者 安武 高晴
(請願趣旨)

志免西小学校の校舎増築、分離・新設問題については、西小学校区において、この先、多数のマンション計画があると推測される。児童増加に伴い、現状を見ると教室不足が生じると見込まれる。

教育とは、文武両道を基本とするものであり、児童が増加し、現在の校舎を増築すると校庭が狭くなり、児童の遊び場や運動場などの一人当りの面積が狭くなり、教育本来の文武両道が成り立たなくなる。

このような状況を考えると、通学の面からも別府地区の西地区運動広場に新たな小学校を新築する事によって、御手洗地区の児童も徒歩にて通学ができ、親御さんの交通負担もなくなる。つきましては、志免西小学校区の町内会長連合会は、西地区運動広場に新校舎の新設を、強く要請する。

反対討論

牛房 議員

今、経済状況はデフレ不況へ突入し、民間デベロッパによる戸建住宅、マンション建設がどのような方向へ進むのか不透明であり、且つ今後の財政状況はさらに厳しさを増すのは明白である。

従って分離新設については、別府・鏡地域の倉庫群のマンション化の進み具合や、30人学級の実施時期などが明らかになった時点で、校区再編成を含めた形で、新設問題に対応すべきと考える。

大規模校の対策としては、学力向上の観点から学級補助員の増員、少人数指導や、習熟度別授業を積極的に進めて行く必要がある。以上の事を踏まえ、分離・新設については、もう少し事態を精査する必要がある、当面は増築で対応する事が妥当と判断をした。

志免西小学校の分離新設・増築等調査特別委員会

西小学校の分離・新設・増築等の調査・研究を続けてきた。今般、町長の考えを確認した。

町長は増設の方向

西小学校区は、大型マンションの増設計画が相次ぎ、児童数一〇〇〇以上、31学級以上の大規模校になるのは喫緊の問題。

町はその検討策として、区域外就学の検討や、スクールバスの検討等を行ったが、いずれも問

題、課題があり断念をした。

一番の問題は財政問題であり、本町においては平成17年度から21年度まで行財政改革実行計画を推進、さらに22年度から3ヶ年を期間とする新たな町財政健全化緊急3ヶ年計画の策定にも取り組んでいる。

しかし、政権交代により地方自治、地方行政がどのような方向に進むかは現時点では不透明で、今後、財政状況はさらに厳しくなることは明白。

このような状況を踏まえ、学校規模の適正化に問題があると思うが、今の所は増設で対応したいとの考えが示された。

一定の調査・研究を終えたので11月4日をもって当委員会は、廃止を全員賛成で決定した。

志免交番移転設置に関する請願

請願

志免交番は町の東部より位置し、鐘・御手洗地区より遠隔で交番活動に支障の場合がある。

町民の安心安全まわすべく推進の為に町の中央に移転設置を要望する。

請願者 志免町交通安全指導員

志免町交番連絡協議会委員 高木 恒男

(意見書概要)

平成20年に志免町で発生した刑法犯は839件、西小学校352件、中央小学校333件で、2校区を併せて685件発生し、町全体の81.6%の犯罪が両校区で発生。住民の安心と治安維持から、素早く事件に対応して頂くため、志免交番を町中心付近に移転することを要望。

建設常任委員会に付託した本請願は全員賛成で採択

意見書を作成し、本議会に提案。

本議会において全員賛成で採択。

県警察本部長など関係機関へ意見書を提出。



町の中央に
移転設置を要望



志免西小学校運動会

主な議案審査

条例は町の憲法です

表彰条例を改正

町民を対象とした、善行及び町民の模範となる功績に対する表彰内容を明確にした。

- ・各課で分散していたものを統合
 - ・ひとくくりにしていた善行表彰を細分化した
 - ・地域活動賞などの基準年数変更
- (地域活動を2年から5年以上など)

賛成多数 (賛成13・反対1) 欠席1

控除対象の拡大

(税条例の改正)

福祉施設等への寄附金が新たに税控除の対象となる。

- ※志免町で該当する福祉施設
- ・やすらぎの郷・柚子の木福祉会
- ・みなみの里志免・志免町社会福祉協議会

全員賛成

平成21年度 特別会計補正

国民健康保険(第4号)

2,968万6,000円増
総額42億9,997万6,000円
全員賛成

.....[主な歳出は].....

保険給付費 **2,931万8,000円**
整骨院の受診件数が約700件、昨年より増加。
また、高額療養費も増加となっている。

水道事業会計(第3号)

134万円増
総額6億548万3,000円
全員賛成

.....[主な支出は].....

桜丘低区配水池建替え用地
調査測量業務委託料 **134万円**



▲桜丘低区配水池付近 (博多区浦田)

平成21年度 一般会計補正予算(第7号)

賛成多数で可決 (賛成9:反対5) 欠席1

【賛成】 堤、大熊、助村、丸山、池邊、牛房、大西、吉田、熊本
【反対】 吉住、西川、大林、稲永、末藤 【欠席】 二宮

1億5,000万円増 総額99億8,800万円

補正の主なもの

- 町民税の法人税 減額 **3,485万7,000円 減**
- 業務システム再構築事業 **1億383万3,000円**
電算業務を宇美・志免・須恵3町で行なうためのデータ移行料とインターネットセンター(IDC)に係る負担金
- 保育実施負担金 **475万6,000円**
別府つくし保育園の園児数が当初見込みより増加した
- 大塚池堤体改修工事 **200万円**
農業ため池が30年経って壊れているので補修
- 全国瞬時警報システム 整備工事 **577万円**
国民保護法により、地震・津波・弾道ミサイル情報等瞬時に伝達するシステム整備費
- 新型インフルエンザワクチン接種費 **2,325万5,000円**



▲大塚池 (東中学校裏門前)

総務文教常任委員会

中学校でも授業改善の成果期待

6年生と中学3年生の平成21年度全国学力・学習状況調査と県学力調査の分析結果は、学力状況では、小学生で国語・算数・社会・理科は20年度と比較して2.5～5.4ポイント正答率が上昇している。中学校では国語・数学・社会・理科・英語すべてにおいて0.8～3.1ポイント低下。学力向上に向け、各校で組織的、統一的に取り

組織機構改革プロジェクトを設置

行財政改革の一環とし

り組んでいく。来年度は、新たに家庭学習のびきの発行、町内統一の町独自の学力調査の実施などの計画が立てられている。

きめ細かな学力を把握し、指導ができるのではないかと期待している。

て、組織機構改革計画を立てられ本格的に見直し検討が始まった。

第5次総合計画と3町共同電算業務構築に合せた組織、部局制などの検討が行なわれている。

「行政経営改革実行計画」の進捗状況

職員の適正化計画や保育園の民営化、費用弁償イベントなどの見直しがなされた。

受益者負担の取り組み歳入に見合った予算とすべきと強く要請した。

て、組織機構改革計画を立てられ本格的に見直し検討が始まった。

第5次総合計画と3町共同電算業務構築に合せた組織、部局制などの検討が行なわれている。

「行政経営改革実行計画」の進捗状況

職員の適正化計画や保育園の民営化、費用弁償イベントなどの見直し

がなされた。

受益者負担の取り組み

歳入に見合った予算とすべきと強く要請した。

て、組織機構改革計画を立てられ本格的に見直し検討が始まった。

第5次総合計画と3町共同電算業務構築に合せた組織、部局制などの検討が行なわれている。

「行政経営改革実行計画」の進捗状況

職員の適正化計画や保育園の民営化、費用弁償イベントなどの見直し

がなされた。

受益者負担の取り組み

歳入に見合った予算とすべきと強く要請した。

厚生常任委員会



▲特別健診結果説明会 運動

待機児童対策

12月1日現在6園で合計65人。

モンローレマンションの認可申請保育園、別府つくし保育園の30人定員増、南保育園の特定保育開始で待機児童の解消につながると考えられる。

総合福祉施設シーメイト、望山荘の運営

1年間の経費は20年度決算で1億4000万円、一方利用料等の収入は、3100万円。

ランニングコスト軽減、管理委託の一部見直しを行った。

コスト面だけでなく活用の在り方の議論を深めたい。

望山荘の利用者は少なくなっている。

施設への新たな投資をせず有効利用を考えるよう要請。

健康指導で医療費削減さらなる取り組みを要望

医療制度改革と健康づくり

特定健診、保健指導には1240万円の経費がかかっている。住民の健康が維持され、結果として医療費の削減につながる取り組みを要望。

新型インフルエンザ対策

12月1日現在罹患者数小・中学校合計53人。予防ワクチン接種については12月広報に掲載。接種費用は実費徴収、生活保護、非課税世帯は全額免除される。

建設常任委員会

やっこ焼却場跡地整備委員会動き出す

11月19日、委嘱状が交付され、西日本工業大学名誉教授北村氏が委員長、志免五町内会長蒲原氏が副委員長に選任され、調査研究が行なわれることとなった。

上下水道事業の経営

下水道関連排水管布設

替え工事4件のうち2件は完了。水道単独による配水管布設替え工事は5件うち3件は完了。板付ハイツ、同友会団地は給水量が少ないので加圧ポンプ流量調整弁設置設計を委託し、11月末完了。

7月24、26日の内水対策の現状

被害の大きかった東区町内会で、緊急にため池、側溝改修など16カ所を行い、新たに側溝布設工事を発注した。来年度以降も計画的に整備を行うとのこと。しっかり議論を深めた

医療系廃棄物・在宅医療廃棄物混入

広報で分別指導の掲載、確認できた病院に個別指



▲焼却場跡地

議会運営委員会

今回提案される「志免西小学校の分離・新設を求める」請願書の審査については、所管の総務文教常任委員会に付託することにした。なお議員全員による「志免西小の分離新設・増築等調査特別委員会」で、8ヶ月間調査研究を行ってきた経緯もあり、総務文教委員会が、全員による特別委員会を審査する旨の申し出があった場合、全員協議会等で協議することとした。

福岡都市圏広域行政調査特別委員会

広域的な流域対策、堅坑槽を活した観光ルートの研究などの意見が出された。取り組むべきテーマを協議をしていく。

志鋳跡地対策特別委員会

ボタ山開発については、今後自然型の開発を基本とする3町合意の方針を確認。また、委員会の名称変更の意見も出ており、引き続き検討することとした。

議会広報特別委員会

11月24日、自治会館にて「町村議会広報研修会」が開催され参加した。住民に読まれ、親しまれ、役に立つ議会広報づくりが求められていることなどを学んだ。



▲広報委員会研修

ズバリ町政を問う

● 一般質問とは議員が町政全般（一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など）について町長など執行機関の考えを議員個人として問いたですことです。
 ● 一般質問は会議録にもとづき議員個々の自由編集で掲載しております。詳細は会議録（HP・図書館・各公民館に置く）を参照ください。掲載は質問順といたします。

事業仕分け 町でも実施を要望

答弁：すぐには考えにくい

丸山真智子 議員



丸山 事業仕分けは予算の削減が目的ではない。職員のコスト意識と住民の協働の意識が高まる。公開に意義がある。
 町長 仕分けを否定はし

ないが、この5年間行政評価システムを検討してきた。

このシステムを活用して予算編成を進めたい。公開であれば、その目的を達成するという事ではないと思う。

6町合併の行方と将来

答弁：めどがつかない

丸山 現時点で合併問題についてどう考えているのか。

単町でのまちづくりにシフトし、将来のビジョンを描いて語って欲しい。
 町長 合併ありきでなく単町で生き残る体制づくりを進めている。住民のパワーを引き出すのがキーワード。その思いでまちづくりを行う。

「その他の質問」

● まちづくり支援室の活かし方
 ● 「町村フェア」の実施



▲行政評価会議（職員による）

内水対策 たんすい 湛水量を推算すべき

答弁：調査を起点に対応する

堤久美子 議員



堤 内水対策を講じていくことは、湛水量測定も含んでのことか。
 町長 優先度、緊急度で着手できるものについては取りかかっている。湛水量の測定を起点としながら、今後の対応を

考えていく。地域整備課参事 湛水量の調査はできる。今後必要になれば調査する。
 堤 いろいろな対策を練っていくのに、湛水量調査は必要であり急務。
 福祉事業は社協に
 答弁：委託は考えていない
 堤 健康課のウキウキルーム事業の取り組みは、健康課長 一回2万5000円で民間委託会社に介護・健康を中心に考えて委託している。
 堤 民間委託業者にゆだねるのではなく、地域福祉にたけている、ネットワークをもっている社協の方が充実していく。
 町長 介護予防教室の卒業生等を地域で受け入れる場所づくりを充実させる。社協への委託は考えていない。

行財政改革 90億予算未達の責任

答弁：更なる努力と改善

牛房良嗣 議員



牛房 行財政改革の目標とする身の丈90億円予算の構築には、職員・議員は自らの人件費を削減。町民は補助金の打ち切り削減を我慢し協力して

きたが、最終的に未達に終わる。未達の責任についてどう考えているのか。

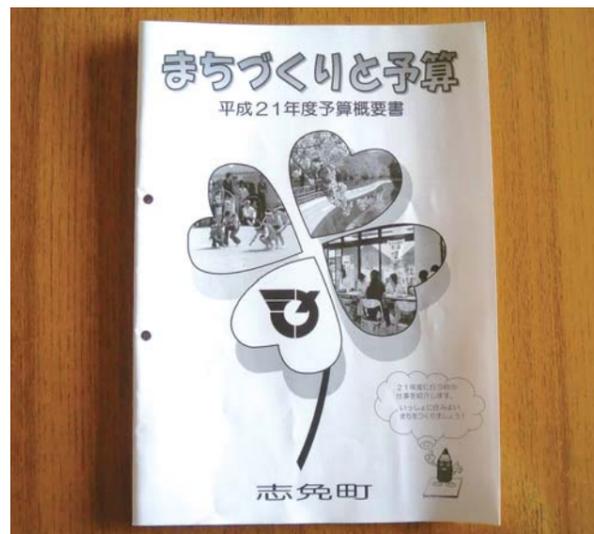
町長 行革は大きな取組ですべての達成は無理。大事なことはプロセス、努力が大事。結果についての責任云々はいかがなものか。

牛房 結果に対する評価責任が問われないなんて民間企業ではありえない。役所の体質改革を。

ゲリラ豪雨調査即行動

答弁：被害減少に努める

牛房 ゲリラ豪雨防水対策、現地調査即行動を。地域整備課参事 床上浸水52ヶ所、現地の話聞き一部側溝工事。抜本的工事は次年度以降。生活環境課長 町内会毎の防災マップ作成には、地域と連携協力し進めている。牛房 防水対策は、4町で共同、提携で。



▲全戸に配付の予算書

学校における食物アレルギー対応

(アレルギー児を学校(園)で支える「健康教育」事業記録集)



▲日本アレルギー学会刷誌



助村千代子 議員

助村 自殺の原因はうつ病。まず自殺予防はうつ病予防が必要。
住民健診の折にうつ病傾向の人の拾い出しや不眠がうつ病の始まりという事で、町ぐるみで睡眠キャンペーンを行い、

助村 食物アレルギーでアレルギーの食品によつ

て、命にかかわる重篤なアナフィラキシーを起こす子どもはいるのか。
学校教育課長 可能性のある子どもは、小学校で2人いる。
助村 アナフィラキシーに備えて自己注射「エピペン」の普及に伴って、学校関係者の理解と対応は。

自殺予防

早期発見システムを

答弁…今後考えていきたい

地デジ対策

テレビがうつらない

答弁：周辺とも協議する

末藤 地上デジタル放送は、01年に国会で強行採決までして電波法改正を行った。政府の主導で進められてきた国策であり、11年7月には今の電波が



末藤 省二 議員

止まる。志免町における問題は何か。
総務課長 高齢者、障害者等への情報。デジタル放送用の受信機等の購入に関する経費負担。辺地共聴施設、受信障害対策共聴施設のデジタル化の対応。集合住宅共聴施設のデジタル化の対応。
デジタル混信対策。受信環境の整備等が問題点だと思っている。
末藤 2800世帯の方々がテレビを見ることがで

きない。志免町は何の手も打たないのか。
町長 志免町だけで生活に困つてある皆さんに支援するというのはなかなか難しい。周辺の市町村ともお互いに協議しないと、志免町だけで決めるのはいかがなものか。
〔その他の質問〕
●後期高齢者医療制度
●新型インフルエンザ接種
●プルサーマル実施認識



▲アナログテレビ

障害者福祉

就労支援を町独自で

答弁：内部の整備をしたい

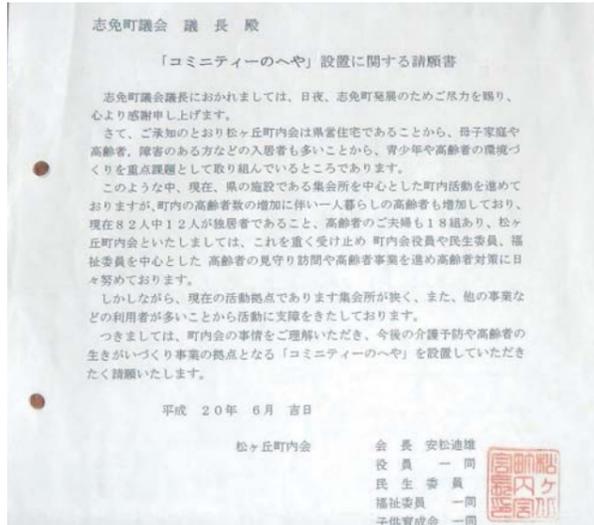
大西 町内の障害者の就労支援は、県にまかせただけでなく、行政が町内業者にお願ひする。また、障害者の雇用義務を町独自で条例化していくべき



大西 勇 議員

だと思ふ。
町長 福祉課にそういうノウハウがないので県やハローワークで対応したい。
大西 就労支援の窓口がないということであれば、商工会や関係団体と一度しっかり話し合つてもらいたい。
町長 地域で安心して働く場を設けるのは私どもの役割であり、しっかりと検討したい。

太陽光発電の推進を
答弁…努力をしていく
大西 学校において太陽光発電は生徒に対する環境学習や災害時の避難場所となるので大事な部分になる。しっかりと進めていくべき。
町長 今の時代、地球環境や教育的観点からも進めていく。そういうことに努力していくべきだと考えている。



▲提出された請願書



大林 弘明 議員

請願の対応

採択された請願は

答弁…沿うよう努力している

大林 平成19年6月から20年9月まで、約26件の請願、陳情が出て、議会で採択されている。
なかでも町単独でできるような案件もあると思うが。
町長 今日でも請願ある

いは陳情・要望・意見書等が提出され採択をされた。ほとんどが実行に移されたと認識している。
大林 そうは思わない。19年6月の請願は国へ出されているのに教育予算は削つているが。
町長 国に対するもので町ですることではない。
大林 21年3月に採択されたコミュニティのへや設置に関する請願の対応は。

町長 21年に入り財政状況が厳しく、予算編成についても相当の見直しの決断を行うような状況で財政状況が厳しい中、新しい施策への対応は無理。是非ご理解を賜りたい。
大林 県の土地を借りれば900万円は必要ない。
町長 難しい財政状況である。
辛抱していただきたい。



障害者雇用について事業所からの声

障害者を雇用したからといって何かが大きく変わった、ということはありません。仕事をすにあたって障者だからといって特別扱い等はしていません。しかし、障者の特性を把握したうえで出来るだけ分かりやすく、また、安全な作業を提供するように配慮しています。
障者を雇用して感じたことは、障者に行ける仕事だろうか、お互いに困ることもあるだろうな等の考えがありました。ゆっくり時間をかけて教えていくことで見違えるほど成長していきまし。それと同時に不安も解消されて行きました。コミュニケーション等のとり方については、ジョブコーチに相談しながらクリアしていきまし。
今では仕事も早く、当店の大切なスタッフの一員として働いてもらっています。旅行に行きたい等プライベートな事も話してくれるようになり、周りのスタッフとも仲良く働いてくれています。

▲ガイドブックより抜粋 (旧前原市)



機構改革

- ①高齢者対策課の設置は急務である。
[西川議員・平成19年12月定例会での質問]
- ②収納率UPへつながる税収担当課の徴収システムの早期構築を。
[西川議員・平成21年3月定例会での質問]

- ①専門職を置かなければならないので行財政改革を進めている中、今の段階では難しい。
- ②組織の見直しを今後検討していく。行財政再構築プランで組織の見直しが進行中。



▲収納特別対策室

先進地から学ぶ

委員会
視察研修



▲総務文教委員会視察 春日市役所にて



▲建設委員会視察 愛知県大府市にて

認知症など地域住民が支える新たな活動

厚生常任委員会

【目的】
認知症ケアコミュニティ推進事業の取組み

【日程】 11月6日

【視察先】
大牟田市役所

大牟田市では地域全体で支える仕組みをつくり、認知症になっても住みながらの家や地域で、安心して暮らし続けることができてきたまちづくりを目指し、「認知症ケアコミュニティ推進事業」が行なわれている。行政は認知症ケア研究会の発想や意見を推進事業に反映させることで、認知症の人の支援の仕組みを広げていった。事業の内容は①コーディネート

の柱で構成されている。本町には一ヶ所もない小規模多機能型居宅介護施設が23ヶ所整備され、介護予防拠点として地域交流施設が37ヶ所あり、全市民間の施設。また徘徊模擬訓練が市内全域で取り込まれている。この取り組みに志免町も近づくよう視察を活かしていきたい。

地域に開かれた学校

総務文教常任委員会

【目的】
・コミュニティスクール・アンビシャス広場

【日程】 10月21日

【視察先】
春日市教育委員会

春日市は人口移動が多く地域また家庭の連携が乏しいという背景があり、開かれた学校づくりの大きな柱として取組みが行なわれている。コミュニティスクールは、学校・家庭・地域・三者がそれぞれの分野を補完し合い、子どもを育てる環境づくりがひいては地域づくりにつながる。学校は学ぶ場所、家庭は働く力を見せる場所、

地域は遊ぶ力を育てる場所が想定され、協働による効果を期待。それぞれの校区に合った計画づくりがなされていた。学校運営を地域がやるという捉え方にならないよう、協働責任方式でなく、運営協議会をつくり委員構成、報酬などの規則が定められ、予算は市費が投入されている。20年度ですべての校区（12校）に導入されるとのこと、志免町でも前向き

に検討すべき課題である。「アンビシャス広場」子どもの居場所づくりとして一番身近な公民館や学校で開設。県の助成を受けて取り組みが始まり、毎週2日以上の開所19団体で継続されている。地域力のすこさを実感させられた。



▲厚生委員会視察 大牟田市役所にて

計画的な内水対策

建設常任委員会

【目的】
・下水道事業の公営企業会計への移行
・都市型豪雨の内水対策

【日程】 11月17日、18日

【視察先】
愛知県知多市・大府市

知多市では、平成2年時点で下水道普及率が63.4%になった。この状況を

受け永久的な管理運営、経営の安定化を図るため、市長から企業会計移行への方針が示された。いくつかの条例、規則の制定、改正を経て国へ移行届を提出。当町も普及率が99%を越え、早期の企業会計への移行が望まれる。大府市では、平成12年9月の東海豪雨災害を機に、総合排水計画を作成し実施。まず、河川の整備状況を確認し、浸水実績図を作成、そこから湛水量を計算し、短期・中期・長期の治水対策メニューを立案。調整池の整備、浸透ますの設置、家庭貯留施設の整備など、人的被害を最小限に止める事を目的に、年次計画を立て実施されている。当町でも早期に計画を立て、できることから実践していくべきである。

議会あれこれ



▲広報研修を受ける全国の町議会広報誌の一部

「しめ議会だより」が全国・県で高い評価
議会を身近に感じられる
広報づくりへ！

地域主権が叫ばれ、住民の創意と自発に基づく自治が求められる訳ですが、二元代表制の一方である議会のあり方も益々問われます。

昨年十一月の新聞記事の中に「近くて遠い地方議会」との文言が掲載されてきました。この指摘

要因の一つには議会の透明性が挙げられます。私は、議会改革を掲げ、その実現に取り組んでいますが、議会を身近に感じて頂くためには、議会の広報である「議会だより」を皆様に読みやすい透明性あるものとすることも一つです。

「しめ議会だより」は、全て議員による手作りの広報誌で、一昨年に続き、昨年の全国そして県の広報研修で高い評価を頂きました。

評価の一部を紹介すると「企画がバラエティーに富み、住民とも双方通行のコミュニケーションがある」「議員の賛否明示など透明性が高い」等々。町民の皆様から間違いなど指摘も頂き、反省しながら「まず読んで頂ける見やすい透明性ある広報誌作り」を編集委員の合言葉として、素人集団で頑張っています。

温かいご理解とご支援をお願いします。

(記・議長・古庄)

7月24・26日 水害実態調査と意見交換会の報告 (抜粋)

▼実施日(9月14日～17日の4日間)
 ※詳細は町内会に配布している報告書をご覧ください。または議会事務局にお問い合わせ下さい。なお議会ホームページにも掲載しています。

南小学校区 (水鈴)
 ・ビニールハウスと道路が冠水し、ガードレールが無いので危険
 ・御手水池の水が溢れ、崖がえぐられ5〜6軒が流れる危険があった。
 (吉原)
 ・田んぼに雨水が溢れ、格納庫が浸水。
 ・井野川・石井手井堰左岸10mの崩壊。

中央小学校区 (桜丘地域)
 ・側溝が小さいので、排水路の柵が吹き上る。
 ・御手水池の遊歩道冠水で被害が大きい。
 (南里三)
 ・久保田橋から日枝橋の護岸崩壊で床上15戸、床下14戸浸水。軽トラックが流された。
 (王子八幡)
 ・擁壁が壊れ、庭の土が

東小学校区 道路へ落下。
 (田寛)
 ・床下20戸以上の被害
 ・光正寺古墳の農水路から溢れ冠水
 (東区)
 ・床上19戸、床下37戸浸水。町全体の20〜30%の被害が出ている。
 ・柵が壊れており、一帯が大水になった。

西小学校区 (南里二)
 ・須川から本村へ水が流れ、68号線より低いので冠水。車の被害多い。
 (別府)
 ・須恵川、南里水路の関係で、田んぼの水がオーバーし、2軒被害がでた。
 (別府一)
 ・八尋整形外科病院の東側が県道より低く冠水。街区(児童)公園は濁流。
 (別府二)
 ・亀山工業団地から排水溝3本で下方に1本しか

なく、30mm/hの雨でも冠水し、毎回被害がでる。
 (別府三)
 ・同友会団地の法面が崩れている
 ・亀山工業団地・同友会団地の配水が公民館に流れ落ちる時、木をなぎ倒し、マンホールの蓋が水圧で吹き飛んだ。公園には人が溺れるくらい溜り、下の民家に流入
 (アネシス)
 ・車2台の冠水



請願 (要望・陳情)・意見書

	請願者	内容	採決結果	
請願	戸建て住宅に対する耐震改修助成制度の創設を求める	福岡県建設労働組合 執行委員長 下川 一雄 粕屋支部長 長野 俊博	①戸建て住宅の耐震改修工事に対する助成制度の創設 ②制度設計にあたっては、部分的な耐震改修等でも助成が受けられるように、また助成率や助成限度額は住宅所有者の負担が少なくなるように設定。	賛成少数で不採択
	改正貸金業法の早期完全施行等を求める	福岡県司法書士会 会長 荻林 和則	①改正貸金業法を早期に完全施行すること。 ②自治体での多重債務相談体制の整備のため、相談窓口の拡充を支援。 ③個人及び中小事業者向けのセーフティネット貸付をさらに充実させる。 ④ヤミ金融を徹底的に摘発すること。	全員賛成で採択 国へ意見書を提出
	中小業者の自家労賃を必要経費として認めることを求める	粕屋民主商工会 会長 田鍋 義正 婦人部長 吉浦 孝子	家族従業員の労働の社会的評価、働き分を正に認めるため、所得税法第56条を廃止もしくは改正し、自家労賃を必要経費として認めるよう求める。	賛成多数で採択 国へ意見書を提出

「中小業者の自家労賃の必要経費化」に対する討論!

反対討論 大西議員

この第56条の規定は、税金の「個人単位」が原則となる中において、個人事業者がこの個人単位を悪用し、故意的にその所得を家族に分散し、税負担を軽減することを防ぐためのいわば租税回避防止の観点から設けられたものです。現代のライフスタイルの変化・女性の社会進出などから考えると、見直しの必要は感じるが、租税回避防止の観点から廃止については反対とします。

	提出者	内容	採決結果
意見書	丸山 議員	女性差別撤廃条約の実効性を高めるため、「個人通報制度」と「国際連合の女性差別撤廃委員会」の調査制度を定めた女性差別撤廃条約選択議定書を批准するよう要請する。	賛成多数で採択 国へ意見書を提出

お詫びと訂正
 議会だより第54号の3ページ下段「平成20年度特別会計」国民健康保険歳出額を46億2,500万円→**43億1,008万円**、14ページの「第7回臨時議会」福岡県介護保険広域連合会議員の選挙→**福岡県介護保険広域連合会議員の選挙**に訂正してお詫びいたします。

臨時議会
 11月25日 臨時議会を開催。
志免町職員の給与改正
 官民の給与格差を調整するため、現行の給与を0.2%引き下げるもので、調整を本年4月にさかのぼり行なうもの。
 平成21年12月1日から施行。
全員賛成

※議会へのご意見をお待ちしております。
 ◆議長へのメール: simegityo@yahoo.co.jp